

## 小中学校の適正規模等に関する意識調査(保護者・地域の方) 単純集計

問2 あなたの年齢を教えてください。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%	
1	20歳未満	3	0.2	0.2	0.2%
2	20～29歳	51	3.3	3.3	3.3%
3	30～39歳	488	31.4	31.9	31.4%
4	40～49歳	645	41.5	42.1	41.5%
5	50～59歳	97	6.2	6.3	6.2%
6	60～69歳	87	5.6	5.7	5.6%
7	70～79歳	119	7.7	7.8	7.7%
8	80歳以上	42	2.7	2.7	2.7%
	無回答	21	1.4		1.4%
	N (%ベース)	1553	100	1532	

問3 あなたがこれまで高萩市にお住まいの期間を教えてください。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%	
1	1年未満	7	0.5	0.5	0.5%
2	1年以上5年未満	59	3.8	3.8	3.8%
3	5年以上10年未満	191	12.3	12.4	12.3%
4	10年以上20年未満	364	23.4	23.7	23.4%
5	20年以上30年未満	199	12.8	13.0	12.8%
6	30年以上40年未満	331	21.3	21.6	21.3%
7	40年以上50年未満	209	13.5	13.6	13.5%
8	50年以上	175	11.3	11.4	11.3%
	無回答	18	1.2		1.2%
	N (%ベース)	1553	100	1535	

問4 あなたの世帯に未就学児又は小中学校に在学しているお子様はいますか。(複数回答)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%	
1	未就学児がいる	434	27.9	28.2	27.9%
2	小学校に在学している	926	59.6	60.2	59.6%
3	中学校に在学している	549	35.4	35.7	35.4%
4	いない	301	19.4	19.6	19.4%
	無回答	15	1.0		1%
	N (%ベース)	1553	100	1538	

問5 あなたは過去1年間に市内の小中学校にどれくらいの頻度でいきましたか。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%	
1	週1回以上	328	21.1	21.5	21.1%
2	月1回以上	363	23.4	23.8	23.4%
3	半年に1回以上	437	28.1	28.7	28.1%
4	年1回以上	110	7.1	7.2	7.1%
5	1回も行っていない	286	18.4	18.8	18.4%
	無回答	29	1.9		1.9%
	N (%ベース)	1553	100	1524	

問6 あなたは過去1年間に小中学校にどのような理由で行きましたか。(複数回答)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%	
1	子どもの見送りやお迎え(例:児童クラブなど)	847	68.4	68.4	68.4%
2	保護者としての活動(例:PTAなど)	579	46.8	46.8	46.8%
3	教育活動や放課後活動などのボランティア(例:学習支援ボランティアなど)	39	3.2	3.2	3.2%
4	学校行事(例:運動会や発表会、授業参観など)	1068	86.3	86.3	86.3%
5	選挙での投票	74	6.0	6.0	6%
6	災害時(大雨、台風、地震)における避難	37	3.0	3.0	3%
7	避難訓練などの防災関係活動	196	15.8	15.8	15.8%
8	地域(例:町内会・自治会、子ども会など)の会合・行事	34	2.7	2.7	2.7%
9	体育館や校庭などを利用した活動(例:スポーツ・文化活動など)	224	18.1	18.1	18.1%
10	業務上の関係(例:学校で働いている、学校と業務上の関わりがあるなど)	40	3.2	3.2	3.2%
11	その他	25	2.0	2.0	2%
	無回答	0	0.0		0%
	N(%ベース)	1238	100	1238	

問7 市立小中学校は児童・生徒の大切な学びの場であるのはもちろんのこと、敷地や建物の面積が大きく、地域における活動拠点としての役割も担っています。市立小中学校のこれからの地域における活動拠点としての期待する役割の中で、特に重要だと考えるものを教えてください。(3つ)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%	
1	児童・生徒の放課後の居場所・活動場所	1151	74.1	75.9	74.1%
2	地域防災の拠点	936	60.3	61.7	60.3%
3	選挙の投票所	59	3.8	3.9	3.8%
4	地域の活動・交流の拠点	387	24.9	25.5	24.9%
5	スポーツ活動の拠点	596	38.4	39.3	38.4%
6	文化活動の拠点	95	6.1	6.3	6.1%
7	生涯学習の拠点	131	8.4	8.6	8.4%
8	子育て支援の拠点	434	27.9	28.6	27.9%
9	高齢者福祉の拠点	52	3.3	3.4	3.3%
10	障がい者福祉の拠点	51	3.3	3.4	3.3%
11	児童・生徒の学びの場以外の役割は不要	26	1.7	1.7	1.7%
12	その他	3	0.2	0.2	0.2%
13	特になし	40	2.6	2.6	2.6%
	無回答	37	2.4		2.4%
	N(%ベース)	1553	100	1516	

問8 市立小中学校は地域における活動拠点としての役割も担っていますが、施設の老朽化が進行しています。学校施設の老朽化によって発生する問題のうち、重要な問題は何だと思いますか。(2つ)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%	
1	災害の発生時に施設が壊れやすくなる可能性があるなど、児童・生徒の安全が確保できなくなる恐れがある	1324	85.3	87.8	85.3%
2	施設が建設当時(40~50年前)の考え方で設計されているため、教育内容・方法の変化に対応できず、子どもたちの教育環境を充実させることが難しくなる	327	21.1	21.7	21.1%
3	雨漏りや設備の故障などにより、学校生活に支障をきたす恐れがある	318	20.5	21.1	20.5%
4	災害の発生時に地域の避難施設として使用できなくなる恐れがある	705	45.4	46.8	45.4%
5	児童・生徒の登校意欲が低下する恐れがある	88	5.7	5.8	5.7%
6	その他	15	1.0	1.0	1%
	無回答	45	2.9		2.9%
	N(%ベース)	1553	100	1508	

問9 人口減少と学校施設の老朽化が進行している状況において、学校施設の安全を確保するとともに、未来の教育活動に対応できるよう教育環境を充実させていくためには、どのような考え方で建て替えを進める必要があると思いますか。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%	
1	現在の学校数を維持し、全ての学校を建て替える	246	15.8	16.4	15.8%
2	将来の児童・生徒数を見据え、学校の統合などを視野に入れ、建て替える学校を決めて、建て替える	1218	78.4	81.4	78.4%
3	その他	33	2.1	2.2	2.1%
	無回答	56	3.6		3.6%
	N (%ベース)	1553	100	1497	

問10-1 【小規模な学校のメリット】(2つ)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%	
1	児童・生徒の人間関係が深まりやすい	731	47.1	48.6	47.1%
2	学校行事や部活動等で一人一人の発表や活躍の機会が多くなりやすい	348	22.4	23.1	22.4%
3	異学年間の教育・交流活動の機会が多くなりやすい	217	14.0	14.4	14%
4	教員の目が届きやすく、きめ細かな指導を受けやすい	1139	73.3	75.7	73.3%
5	授業で使用する教材や教具が一人一人に行き渡りやすい	109	7.0	7.2	7%
6	学校と保護者・地域住民が連携した教育活動を展開しやすい	126	8.1	8.4	8.1%
7	メリットはない	41	2.6	2.7	2.6%
8	その他	11	0.7	0.7	0.7%
	無回答	49	3.2		3.2%
	N (%ベース)	1553	100	1504	

問10-2 【小規模な学校のデメリット】(2つ)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%	
1	クラス替えが困難なことなどから、児童・生徒の人間関係や相互の評価などが固定化しやすい	756	48.7	50.6	48.7%
2	多様な考え方に触れる機会や学びあいの機会、切磋琢磨する機会が少なくなりやすい	449	28.9	30.0	28.9%
3	運動会や文化祭などの集団活動や学校行事に制約が生じやすい	299	19.3	20.0	19.3%
4	習熟度別学習やグループ学習など多様な学習形態がとりにくい	86	5.5	5.8	5.5%
5	部活動等の設置が限定され、選択の幅が狭まりやすい	518	33.4	34.6	33.4%
6	PTA活動等における保護者一人当たりの負担が大きくなりやすい	562	36.2	37.6	36.2%
7	デメリットはない	52	3.3	3.5	3.3%
8	その他	22	1.4	1.5	1.4%
	無回答	58	3.7		3.7%
	N (%ベース)	1553	100	1495	

問11 小中学校の小規模化への対応として、子どもたちの学習環境を整えるため学校の統合や小中一貫校の新設などを進めている自治体があります。このような対応について、どのように考えますか。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%	
1	より良い教育のため、積極的に統合すべき	242	15.6	16.3	15.6%
2	児童生徒数が減っているため、統合はやむを得ない	1073	69.1	72.1	69.1%
3	児童生徒数が減っても、統合すべきではない	149	9.6	10.0	9.6%
4	その他	24	1.5	1.6	1.5%
	無回答	65	4.2		4.2%
	N (%ベース)	1553	100	1488	

※この調査票をどのように手にしましたか。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%	
1	小中学校の児童が持ち帰った	132	8.5	88.6	8.5%
2	郵送で届いた	5	0.3	3.4	0.3%
3	幼稚園又は保育園等で配付された	12	0.8	8.1	0.8%
	無回答	1404	90.4		90.4%
	N (%ベース)	1553	100	149	

問13 本調査票を持ち帰ったお子様の学年をお答えください。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%	
1	小学校1年生	81	7.1	8.0	7.1%
2	小学校2年生	76	6.7	7.5	6.7%
3	小学校3年生	100	8.8	9.9	8.8%
4	小学校4年生	116	10.2	11.4	10.2%
5	小学校5年生	146	12.8	14.4	12.8%
6	小学校6年生	152	13.4	15.0	13.4%
7	中学校1年生	118	10.4	11.6	10.4%
8	中学校2年生	117	10.3	11.5	10.3%
9	中学校3年生	109	9.6	10.7	9.6%
	無回答	123	10.8		10.8%
	N (%ベース)	1138	100	1015	

問14 本調査票を持ち帰ったお子様が通学している学校名をお答えください。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%	
1	高萩小学校	195	17.1	19.0	17.1%
2	秋山小学校	201	17.7	19.6	17.7%
3	松岡小学校	191	16.8	18.7	16.8%
4	東小学校	98	8.6	9.6	8.6%
5	高萩中学校	114	10.0	11.1	10%
6	秋山中学校	98	8.6	9.6	8.6%
7	松岡中学校	127	11.2	12.4	11.2%
	無回答	114	10.0		10%
	N (%ベース)	1138	100	1024	

問15-1 今後、人口減少の進行により、小学校の児童数が今後も減少することが予測されますが、1学年当たりの学級数は、何学級が望ましいと思いますか。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%	
1	1学級	31	4.5	4.6	4.5%
2	2学級	496	72.4	74.4	72.4%
3	3学級以上	140	20.4	21.0	20.4%
	無回答	18	2.6		2.6%
	N (%ベース)	685	100	667	

問15-2 今後、人口減少の進行により、中学校の生徒数が減少することが予測されますが、1学年当たりの学級数は、何学級が望ましいと思いますか。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%	
1	1学級	4	1.2	1.2	1.2%
2	2学級	201	59.3	60.5	59.3%
3	3学級以上	127	37.5	38.3	37.5%
	無回答	7	2.1		2.1%
	N (%ベース)	339	100	332	

問16 問15-1又は問15-2でその学級数を選択した理由をお聴かせください。(3つ)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%	
1	児童・生徒の人間関係が深まりやすい	322	28.3	32.4	28.3%
2	豊かな人間関係の構築や多様な集団の形成が図られやすい	332	29.2	33.4	29.2%
3	多様な考え方に触れる機会や学びあいの機会、切磋琢磨する機会が多くなりやすい	325	28.6	32.7	28.6%
4	異学年間の教育・交流活動の機会が多くなりやすい	50	4.4	5.0	4.4%
5	学校行事や部活動等で一人一人の発表や活躍の機会が多くなりやすい	135	11.9	13.6	11.9%
6	教員の目が届きやすく、きめ細かな指導を受けやすい	476	41.8	47.8	41.8%
7	習熟度別学習やグループ学習など多様な学習形態がとりやすい	82	7.2	8.2	7.2%
8	運動会や文化祭などの集団活動や学校行事に活気が生じやすい	298	26.2	29.9	26.2%
9	様々な種類の部活動等の設置が可能となり、選択の幅が広がりやすい	101	8.9	10.2	8.9%
10	授業で使用する教材や教具が一人一人に行き渡りやすい	71	6.2	7.1	6.2%
11	学校と保護者・地域住民が連携した教育活動を展開しやすい	22	1.9	2.2	1.9%
12	PTA活動等における役割分担などで保護者の負担を分散しやすい	141	12.4	14.2	12.4%
13	その他	18	1.6	1.8	1.6%
	無回答	143	12.6		12.6%
	N (%ベース)	1138	100	995	

問17 本調査票を持ち帰ったお子様の片道の通学時間をお答えください。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%	
1	15分未満	350	30.8	33.9	30.8%
2	15分以上30分未満	495	43.5	48.0	43.5%
3	30分以上45分未満	148	13.0	14.4	13%
4	45分以上60分未満	32	2.8	3.1	2.8%
5	60分以上	6	0.5	0.6	0.5%
	無回答	107	9.4		9.4%
	N (%ベース)	1138	100	1031	

問18 本調査票を持ち帰ったお子様の通学方法を答えてください。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%	
1	徒歩のみ	680	59.8	66.0	59.8%
2	自転車	140	12.3	13.6	12.3%
3	バスなど公共交通機関を利用	45	4.0	4.4	4%
4	デマンド交通(まるごう)又はスクールバス	4	0.4	0.4	0.4%
5	その他	161	14.1	15.6	14.1%
	無回答	108	9.5		9.5%
	N (%ベース)	1138	100	1030	

問19-1 児童の片道の通学時間は、どのくらいまでが許容範囲だと思いますか。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%	
1	15分未満	68	9.9	10.3	9.9%
2	30分未満	450	65.7	68.3	65.7%
3	45分未満	116	16.9	17.6	16.9%
4	60分未満	25	3.6	3.8	3.6%
5	60分以上も許容できる	0	0.0	0.0	0%
	無回答	26	3.8		3.8%
	N (%ベース)	685	100	659	

問19-2 生徒の片道の通学時間は、どのくらいまでが許容範囲だと思いますか。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%	
1	15分未満	30	8.8	9.0	8.8%
2	30分未満	203	59.9	60.8	59.9%
3	45分未満	74	21.8	22.2	21.8%
4	60分未満	23	6.8	6.9	6.8%
5	60分以上も許容できる	4	1.2	1.2	1.2%
	無回答	5	1.5		1.5%
	N (%ベース)	339	100	334	

問20 問19-1又は問19-2でお答えいただいた通学時間の範囲を超える場所に学校が立地していると仮定した場合、児童・生徒が通学するために、どのような配慮が必要だと思いますか。(2つ)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%	
1	公共交通機関(バスなど)の利用を認める	233	20.5	24.0	20.5%
2	スクールバスを運行する	772	67.8	79.4	67.8%
3	自転車での通学を認める	256	22.5	26.3	22.5%
4	徒歩で構わない	56	4.9	5.8	4.9%
5	その他	28	2.5	2.9	2.5%
	無回答	166	14.6		14.6%
	N (%ベース)	1138	100	972	